



# 自衛隊栃木地方協力本部

## アキュム導入10周年記念イベントで広報展！ 烏山駅が賑わう！！！！



1/2tトラックの運転席に  
乗り楽しむ来場者



イベントの様子



1/2tトラックを楽しむ

自衛隊栃木地方協力本部大田原地域事務所（所長 高井一陸尉）は、11月23日（日）、東部方面特科連隊第2大隊（宇都宮）及び那須烏山地区の自衛隊募集相談員（佐々木氏）の支援を受け、JR烏山線烏山駅で行われたアキュム導入10周年記念イベントにおいて広報展を行った。

このイベントは、烏山線で現在運行する蓄電池駆動電車「通称アキュム」導入の10周年記念として開催され、烏山線利用向上と市民の烏山線に対する愛着心の醸成を図るために行われたものである。

当日は、市内外から多くの来場者が訪れ、イベントは賑わいをみせていた。自衛隊ブースでは、1/2tトラックの展示を行ったほか、防災パネルの展示、防弾チョッキの試着体験を行った。訪れた来場者は、防弾チョッキを試着して1/2tトラックに乗車し記念撮影するなど、子供から大人まで自衛隊のリアルな魅力を感じてもらったことができた。また、隊員に防弾チョッキを着せてもらった小学生が、次に体験する高校生に防弾チョッキを着せてあげるといふ微笑ましい場面もあった。防弾チョッキを体験した高校生は、「重い、動きにくそう。これで活動するのは大変ですね」と感想を述べた。

大田原地域事務所は「今後も、地域と連携し、『地域密着型』の広報で、募集広報の強化を図っていく」としている。



先に体験した小学生が、次に体験した  
高校生にレクチャーしている様子



那須烏山市長も試着体験



車両体験を支援する相談員の様子